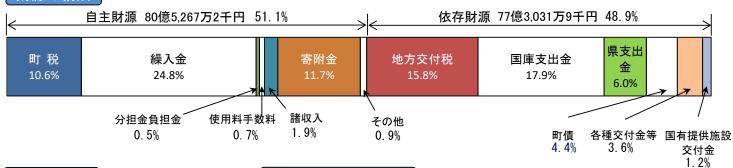
令和7年度予算の状況 (令和7年9月末現在)

-般会計

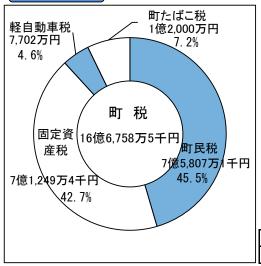
各特別会計及び企業会計は4ページをご参照ください。



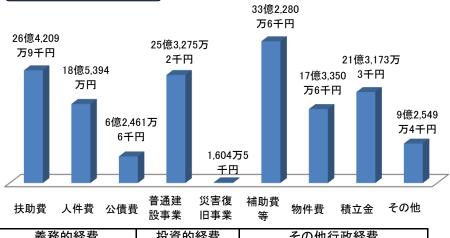
財源の構成



町税の構成



性質別にみた歳出予算



義務的経費	投資的経費	その他行政経費	
51億2,065万5千円	25億4,879万7千円	81億1,353万9千円	

町債等(借入金)令和7年9月末現在高及び負担の状況

区分	町債現在高	町民一世帯 当たり残高	町民一人 当たり残高
一般会計	48億586万8千円	604,512円	294,027円

※ 令和7年10月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値

町民の負担の状況(令和7年9月末現在)

区分	町民一世帯 当たり	町民一人 当たり
町 税	213,120円	103,659円

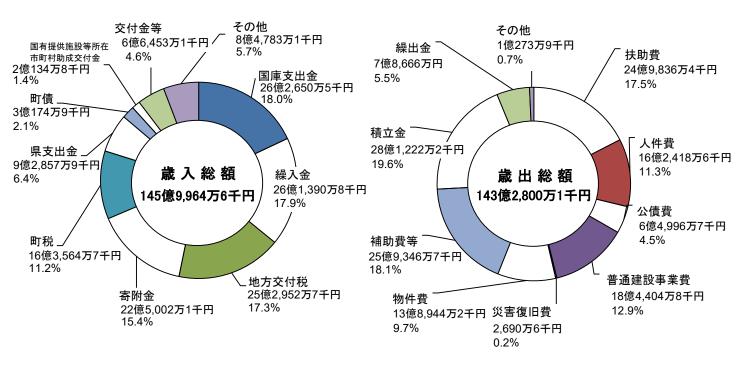
※ 令和7年10月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値

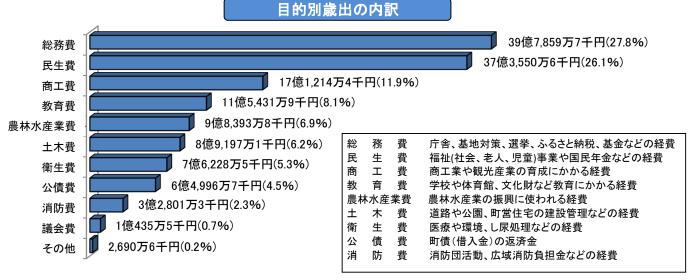
令和6年度決算の状況

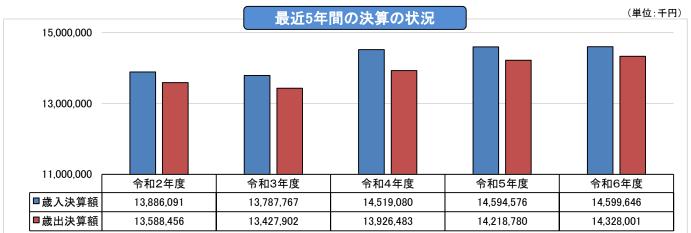
一般会計

各特別会計及び企業会計は4ページをご参照ください。

令和6年度一般会計の決算額は、歳入が145億9,964万6千円、歳出が143億2,800万1千円で、歳入歳出差引額2億7,164万5千円から翌年度へ繰り越すべき財源4,352万5千円を差し引いた実質収支額は、2億2,812万円となりました。



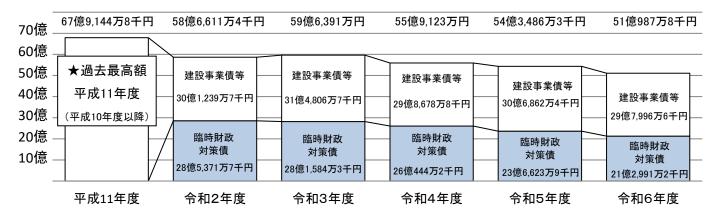




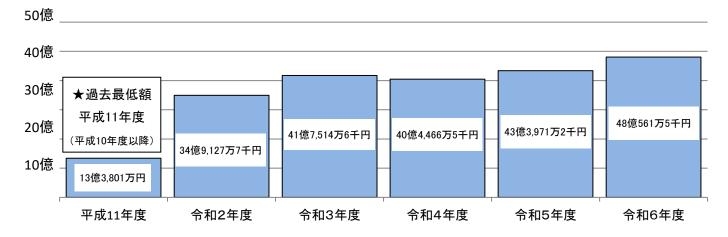
町債(借入金)及び基金(積立金)の年度末現在高の状況

最近5年間の町債(借入金)の状況

※臨時財政対策債とは、国が地方自治体に交付する地方交付税の原資不足に伴い、不足分を地方自治体が借入する地方債のことです。その元利償還金は全額後年度に普通交付税により措置するとされています。



最近5年間の基金(積立金)の状況



一世帯当たりの残高等

区分	残高等
町債	643,318円
基金	605,013円
町税	205,923円

※令和7年4月1日の住民基本台帳の世帯数で除した数値

一人当たりの残高等

区分	残高等
町債	310,103円
基金	291,638円
町税	99,262円

※令和7年4月1日の住民基本台帳の人口で除した数値

町有財産の状況(令和7年3月末現在)

区分	数量及び金額
土地	2,039,579 m ²
建物	118,071 m ²
出資による権利	2,358万円
有価証券	23億3,301万7千円

基金年度末現在高

	A +=
区分	金額
財 政 調 整 基 金	13億3,361万円
がんばる新富町応援基金	13億432万8千円
公営企業等資金運用基金	6億5,000万円
土 地 開 発 基 金	1億9,582万7千円
こども育む基金	1億8,002万4千円
減 債 基 金	1億7,319万6千円
公共施設等整備基金	1億5,869万4千円
まち・ひと・しごと創生総合戦略事業運営基金	1億1,234万5千円
す こ や か 安 心 基 金	1億582万5千円
家畜導入資金貸付基金	1億円
学校教育振興基金	8,541万8千円
その他(22基金)	4億634万8千円
計	48億561万5千円

一時借入金年度末現在高の状況

令和6年度は一時借入金の残高はありませんでした。

各特別会計の令和6年度決算・令和7年度予算の状況

特別会計

令和6年度決算

令和7年度予算(令和7年9月末現在)

歳入決算額	歳出決算額	実質収支額	会 計 名	予 算 額	収入済額	収納率
成八八升份	成山 八 升 积	大貝似又領	貝似文領 云 司 石		支出済額	執行率
20倍6 135万/千四	20億3,630万4千円	2,505万円	国民健康保険事業	20億9,272万6千円	7億5,709万2千円	36.2%
201念0,100774 []]	20183,030774 []]	2,303731]	当以胜冰水陕于未	2018/2/2/2011]	7億3,407万7千円	35.1%
18億1,897万4千円	17億4,059万2千円	7,838万2千円	介護保険事業	18億5,974万5千円	7億2,505万5千円	39.0%
10 応 1,037 7 14 十 门	17 応4,003/12 门	7,000732 [[]	(保険事業)	101念5,374755 [1]	6億6,775万2千円	35.9%
1,600万9千円	1,524万6千円	76万3千円	介護保険事業	1,131万7千円	298万7千円	26.4%
1,000719	1,324730 []	70730 []	(介護サービス事業)	1,131777111	413万3千円	36.5%
4億8,879万円	4億8,769万1千円	100年0千日	後期高齢者医療事業	5億2,594万円	9,900万9千円	18.8%
4180,079711	4180,7097月十日	רו דפרלפטו	及	31念2,3947.1 门	1億7,317万円	32.9%
25万3千円	13万2千円	12万1千円	西都児湯情報公開·個	14万1千円	26万2千円	185.8%
20773 + 17	13/12	12771717	人情報保護審査会	14/ノートロ	0円	0.0%
2億4,659万5千円	2億4,625万円	34万5千円	土地取得事業	34万円	34万5千円	101.5%
2124,009700十日	2 124,02371 门	34735十日	工地权付争未	34/1	0円	0.0%

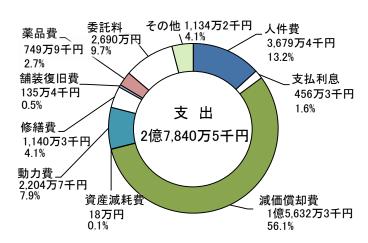
企業会計(水道事業)

令和6年度決算

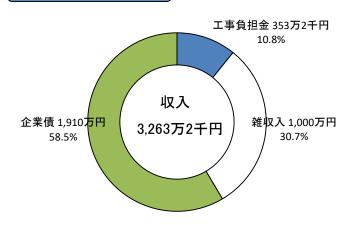
令和6年度の総有収水量は145万㎡(1日平均3,974㎡)でありました。給水戸数は5,984戸で給水人口は13,306人でした。収益的収支では、収入2億9,693万3千円に対し、支出2億7,840万5千円で差引1,852万8千円の純利益がありました。また、資本的収支では、収入3,263万2千円に対し、支出1億8,754万4千円で差引1億5,491万2千円不足した為、当年度分消費税資本的収支調整額等で補てんしました。

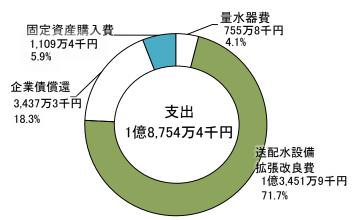
収益的収支





資本的収支





※収益的収支とは、1年間の事業活動に伴って発生する収入と支出を損益計算の形で表すもので、いわば企業の経営成績を示すものです。資本的収支とは、1年間に支出した施設の整備拡充等の経費とその財源となる収入を収支の形で表すものです。

貸借対照表 (令和7年3月31日現在) (単位:千円)

	借	方	貸	方
1	土地	59,562	1 建設改良等企業債	323,003
2	建物	392,961	2 退職給付引当金	54,641
3	構築物	1,186,775	3 修繕引当金	7,200
4	機械及び装置	631,709	4 未払金	110,343
5	車両及び運搬具	91	5 引当金	2,992
6	工具及び備品	27,322	6 その他流動負債	0
7	建設仮勘定	0	7 繰延収益	708,470
8	現金預金	810,980	8 資本金	1,385,599
9	未収金	18,356	9 資本剰余金	0
10	貯蔵品	4,771	10 減債積立金	95,664
			11 建設改良積立金	426,087
			12 未処分利益剰余金	18,528
	合計	3,132,527	合計	3,132,527

令和7年度予算

※令和7年9月末現在

区	分	予算額	収入済額	収納率
	Л	了异创	支出済額	執行率
収益的	収 入	3億4,396万1千円	1億2,879万9千円	37.4%
拟無的	支 出	3億2,703万2千円	5,049万9千円	15.4%
資本的	収 入	448万2千円	円	0.0%
貝本的	支 出	1億5,528万7千円	2,192万6千円	14.1%

収益的収入 · · · 水道料·給水負担金等

収益的支出 ··· 人件費·施設運営費·借入金利息等

資本的収入 … 企業債等

資本的支出 … 水道管布設 · 企業債償還等

※資本的収支の不足額は、当年度分損益勘定留保資金等で補てんします。

令和6年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率

健全化判断比率

(単位:%)

	実質赤字比率	連結実質 赤字比率	実質公債費 比率	将来負担比率
新富町	_	_	8.1	_
制备则	(-)	(-)	(7.8)	(-)
早期健全化基準値	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準値	20.00	30.00	35.00	

※ 新富町欄の、上段の数値 は令和6年度決算、下段()内の数値は前年度(R5) 決算となります。

実 質 赤 字 比 率 : 普通会計の収支が赤字である場合、その赤字額が標準財政規模に占める比率

連結実質赤字比率 : 全会計を合わせた総収支が赤字である場合、その赤字額が標準財政規模に占める比率 実質公債費比率 : 全会計及び一部事務組合等の実質的な公債費に費やした一般財源の額が標準財政規

模に占める比率

将 来 負 担 比 率 : 一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

※標準財政規模とは、その地方公共団体が標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模

説明

各比率ともに数値が高くなると財政状況が悪化していることを示します。普通会計・特別会計ともに黒字決算であるため、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は「一(数値なし)」また、将来負担比率は将来負担額より充当財源等が大きいため「一(数値なし)」となり、全ての比率で基準値を下回り財政は健全な状態です。

資金不足比率

	資金不足比率
新富町 水道事業会計	_

資金不足比率 : 公営企業会計(本町では水道事業会計)において、

資金不足があった場合、その不足額が該当事業の

規模に占める比率

説明

本町では、水道事業において資金不足が発生していないため、「一(数値なし)」で表示しています。

ふるさと納税寄付金を活用し実施した事業

全国の皆様からご協力いただきました令和6年度のふるさと納税寄附額は、21億4,140万5千円となりました。新富町へふるさと納税をしていただいた全国の皆様に感謝いたします。

新富町では全額をがんばる新富町応援基金に積み立て、町の貴重な財源として様々な政策的な事業に活用しています。

令和6年度中に実施した事業

◎誇りと自信を持ち元気が出る人・ものづくり

【8事業 3億8,741万円】

- ・こゆ地域づくり推進機構運営事業 1億4,241万円(こゆ地域づくり推進機構運営費等)
- •社会教育施設運営事業
- •社会福祉推進事業
- •自治公民館運営事業
- •高齢者福祉事業

- 9,131万円(文化会館・図書館・新田コミュニティセンター運営費)
- 8,423万円(社会福祉協議会交付金、地域生活支援事業費の一部等)
- 3,524万円(自治公民館運営に要する経費の補助等)
- 1,703万円(シルバー人材センター補助金、敬老祝い金、介護手当等)

他

2億6,491万円】

◎安全・安心して生活できる地域づくり

- 生活環境整備事業
- •教育福祉推進事業
- ·物価高騰対応重点支援事業
- •健康增進事業
- •激甚地区騒音対策事業

1億3,812万円(公園や町道等の維持管理に要する費用等)

- 5,814万円(学校給食調理委託費、就学援助費の一部等)
- 2,686万円(学校給食費補助、農業者・商工業者等への給付金等)
- 1,968万円(温泉健康センター運営に要する費用、各種がん検診費用等)

1,018万円(激甚地区生活道舗装工事費、テレビ受信料等助成等)

他

◎夢と希望が膨らむ豊かなくらしづくり

- · 商工業活性化事業
- •農業経営基盤整備事業
- ・新富スマートインターチェンジ新設事業
- ・まちひとしごとづくり推進事業

【7事業 3億2.579万円】

【10事業

【6事業

【11事業

- 1億300万円(企業立地補助金、チャレンジショップ運営経費等)
- 6,813万円(直売所外構整備費用の一部、水田等有効活用促進事業等)
- 5,273万円(新設に伴う付帯工事費用等)
- 4,423万円(まちづくり補助金、台湾総合交流促進事業補助金等)

他

3億4,558万円】

令和7年度中に実施している事業

◎誇りと自信を持ち元気が出る人・ものづくり

- こゆ地域づくり推進機構運営事業 1億7,128万円(こゆ地域づくり推進機構運営費等)
- 사스턴에 ## ##
- •社会福祉推進事業
- •社会教育施設運営事業
- •自治公民館運営事業
- •高齢者福祉事業

- 6,234万円(社会福祉協議会交付金、地域生活支援事業費の一部等)
- 4,138万円(文化会館・図書館・新田コミュニティセンター運営費)
- 3,701万円(自治公民館運営に要する経費の補助等)
- 2,109万円(シルバー人材センター補助金、敬老祝い金、介護手当等)

他

4億8.368万円】

◎安全・安心して生活できる地域づくり

- •生活環境整備事業
- •教育福祉推進事業
- •物価高騰対応重点支援事業
- •日向新富駅改修事業
- •健康增進事業

- 1億4,306万円(公式ホームページリニューアル、電子投票支援事業費等)
 - 1億280万円(学校給食調理委託費、就学援助費の一部等)
 - 8,264万円(学校給食費補助)
 - 8.034万円(日向新富駅のバリアフリー化事業等)
 - 3,275万円(温泉健康センター運営に要する費用、各種がん検診費用等)

他

◎夢と希望が膨らむ豊かなくらしづくり

- 商工業活性化事業
- 新富スマートインターチェンジ新設事業
- ・まちひとしごとづくり推進事業
- •農業経営基盤整備事業
- 【7事業 5億9,498万円】
- 1億9,913万円(企業立地補助金、チャレンジショップ運営経費等) 1億5.754万円(新設に伴う付帯工事費用等)
 - 6,396万円(まちづくり補助金、台湾総合交流促進事業補助金等)
 - 5,536万円(担い手農家等経営強化支援事業等の各種補助金等)

他

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費

地方税法第72条の116第2項に規定する引き上げ分の地方消費税の使途について、令和6年度 新富町一般会計決算における社会保障関連施策への充当状況を以下のとおり公表します。

【歳入】 地方消費税交付金

423, 362千円

うち社会保障財源化分(税率引き上げ分)

(237, 373千円)

【歳出】 地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられた社会保障施策経費

3,385,935千円 (単位:千円)

区分				リスタイプ (単位・十円) 関源内訳				
			決算額	特定財源			一般財源	
				国県支出金	地方債	その他		うち、引上げ分 の地方消費税
社会福祉	民生費	社会福祉費	723,905	471,522	0	85,113	167,270	- 237,373
		児童福祉費	1,540,758	1,068,383	0	144,235	328,140	
		老人福祉費	57,382	276	0	19,081	38,025	
	教育費	教育総務費	28,180	18,805	0	O	9,375	
		幼稚園費	53,489	37,175	0	0	16,314	
社会保険	民生費	社会福祉費 (国民健康保険特別会計 繰出金)	173,225	77,145	0	O	96,080	
		老人福祉費 (後期高齢者医療特別会 計繰出金)	290,243	49,443	0	0	240,800	
		老人福祉費 (介護保険保険特別会計 繰出金)	323,677	13,299	0	1,000	309,378	
保健衛生	衛生費	保健衛生費	156,177	10,559	0	38,794	106,824	
共済負担金のうち基礎年金拠出金 及び育児休業負担金(公的負担分)			38,899	0	0	O	38,899	
合計			3,385,935	1,746,607	0	288,223	1,351,105	237,373